

命令通りにお従いたつつもり

サウル王は自らが祭祀を行う立場ではありませんので、神様の助けを得るためには待つしかないのですが、逃げる部下たちを留めるために祭祀を行ってしまいました。神様は緊迫したぎりぎりの状況下でありましたが、なぜ預言者サムエルを遣わさなかったのか？最後どのような選択をするか確認したかったのです。ぎりぎりの中でサウル王は信仰を立てることが出来るのか出来ないのかを見てみたかったのです。最後の最後にならなければ信仰を立てることが出来るのか出来ないのかで分かってしまいます。神様の命令に従う王でなければならなかったのですが、最後まで待つことが出来ず自分なりの信仰によって祭祀を行ってしまいました。

モーセが杖を上挙げていたときは優勢であり、下ろすと劣勢になります。手が絶対下りないようにすることにより勝つことが出来ました。神様に心情的につながって相対圏に立った時は勝ち、神様の相対圏から離れて精誠がなく、つながりが切れたときは負けるのです。我々が勝つというのは、我々だけの力で勝つという事はありません。神様の助けなしでは出来ません。

私たちの信仰は神様の命令に従っているつもりでいます。自分なりの信仰であるわけです。自分なりの信仰ではいけないのです。神様の言ったとおりにしなければならぬのです。神様から認められるか、人間から認められる方がいいのか、神様に従ったつもりでいましたが、自分なりの信仰であり、これは失敗してしまうパターンであります。従う事が礼拝をするより、祭祀よりはるかに貴いのです。偶像崇拜と同じになってしまうのです。形だけの神様になってしまっているので従うことが出来ないのです。

我々の信仰はこのようになりやすいのです。犠牲が伴うような事があっても神様への信仰を立てなければなりません、自分なりの信仰をしてしまいがちです。しかし神様はその自分なりの信仰を許して下さりません。ですからどういう信仰をするか決断しなければならぬのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. **お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。**
2. **真のお父様聖和三周年に向けての150日伝道路程**
来る8月30日は「真のお父様聖和三周年」を迎えます。
聖和三周年までの150日期間(2015年4月1日～8月28日)、
真の御父母様の生涯路程の勝利を相続し神氏族メシヤとして、
全祝福家庭が絶対信仰で真の父母様と一つになり、死生決断、
実践躬行で必ず勝利して行きましょう。
目標:1家庭祝福、礼拝参加
期間:第1次 4/1～5/20 第2次 5/21～7/9 第3次 7/10～8/28
3. **天宙聖和式3周年までの93日特別精誠**
精誠期間:2015年5月30日～8月30日
精誠内容:
1) 真の父母様と真のご家庭の安寧のために
2) 天の父母様と真の父母様の孝と伝統、真の愛を相続するため
3) ビジョン 2020 の実体天一国創建のため
4) 真のお父様聖和式3周年勝利(記念事業)と新しい出発のため
5) 神氏族メシヤ使命完遂のため
※陽 8月30日まで3人伝道、1家庭祝福(祝福感謝献金献納)
■93日特別精誠と共に、残り「40日精誠期間」について
期間:天曆6月6日～7月16日(陽曆7月21日～8月29日)
精誠内容: ①天一国經典 平和經 P480～P499 の訓誡
②敬拝条件:1日40拝
③孝子家庭になって聖和3周年を迎える
4. **東埼玉教区ピースロード出発式**
日時:8月2日(日)15:30～ 会場:浦和教会
対象:ライダー、壮年部長、ビデオカメラ、デジカメ担当、関係者
5. **東埼玉教区8月度出発式**
日時:8月4日(火)10:30～
場所:浦和教会
6. **東埼玉教区ピースロード**
日時:8月5日(水)
越谷・春日部コース、鷲宮・久喜コース、浦和コースの3か所を
それぞれライダーが走ります。
7. **合同追慕聖和式**
日時:8月6日(木)14:00～
場所:浦和教会
祭壇に掲げるお写真のサイズはL版になりますので、ご準備を
お願いいたします。

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774/Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

日曜礼拝式次第



説教者：鄭 日權 教区長
司会者：田川 敏
伴奏者：

開	会		
黙	禱	全 体
※聖	歌 聖歌 29番	全 体
※敬	拝	全 体
※家	庭 盟 誓 (韓国語)	全 体
※年	頭 標 語	全 体
	全 体 祈 禱	全 体
	聖 歌	聖歌隊
	み 言 訓 読	全 体
説	教	真の父母による永生	
	聖歌と献金 聖歌 38番	全 体
	感謝祈禱	白石晴美
	お知らせ	司会者
※祝	禱	執礼者
※全	体 祈 禱	全 体
閉	会		

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

霊人体は生心と霊体の二性相からなっている。生心は神が臨在される霊人体の中心部分をいう。霊人体は神からくる生素と肉身からくる生力要素の二つの要素が授受作用をする中で成長する。

霊人体は人間の肉身の主体として創造されたもので、靈感だけで感得され、神と直接通ずることができ、天使や無形世界を主管できる無形実体としての実存体である。霊人体はその肉身と同一の様相であり、肉身を脱いだのちには無形世界に行って永存する。人間が永存することを念願するのは、それ自体の内に、このような霊人体があるからである。

生心の要求のままに肉心が呼応し、生心の目的に従って、肉身が動くようになれば、肉身は霊人体から生霊要素を受けて善化され、肉身は良い生力要素を霊人体に与えることができ、霊人体は正常的な成長をするようになる。生心の要求するものが何であるかを教えてくれるのが真理である。

天国でも地獄でも、霊人体がそこに行くのは、神が定めるのではなく、霊人体自身が決定するのである。人間は、完成すれば、神の愛を完全に呼吸できるように創造されたので、犯罪行為によってもたらされた過ちのために、この愛を呼吸することができなくなった霊人体は、完全な愛の主体である神の前に立つことが、苦痛となるので、地獄を自ら選択するようになる。



統一運動

「天宙聖和3周年記念特別祝福式」が挙行

文鮮明師の聖和(逝去)3周年を1ヵ月後に控えた7月31日、韓国京畿道加平市の清心教会において、「天宙聖和3周年記念特別祝福式」が挙行されました。

今回、韓鶴子総裁より特別にマッチングされたのは、2組のカップル(二世韓日カップル・一世日日カップル)と、既に約婚が決定していた二世の日日カップルの計3組になります。

数組だけで祝福式が行われるのは異例のことで、ここに参加した新郎新婦自身、驚きを禁じ得ない状況でしたが、この3組の祝福式には、前日30日に40歳の誕生日を迎えられた文善進世界会長を中心に立て、聖和3周年以降の新たな摂理を進めていくための出発の基台としての意味が込められていました。

今回の祝福は聖和3周年に向け、全世界の教会員と共に天に捧げた尊い供え物であり、また、全世界の祝福家庭の精誠の土台の上で与えられた祝福であり、特に母の国・日本に注がれた、文鮮明師ご夫妻の限りない愛情と恩賜に他なりません。



2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2015年 活動指針

1. 訓読の伝統確立
2. 青年・学生伝道強化
3. 神氏族メシヤ責任完遂
4. 真の家庭国民運動展開